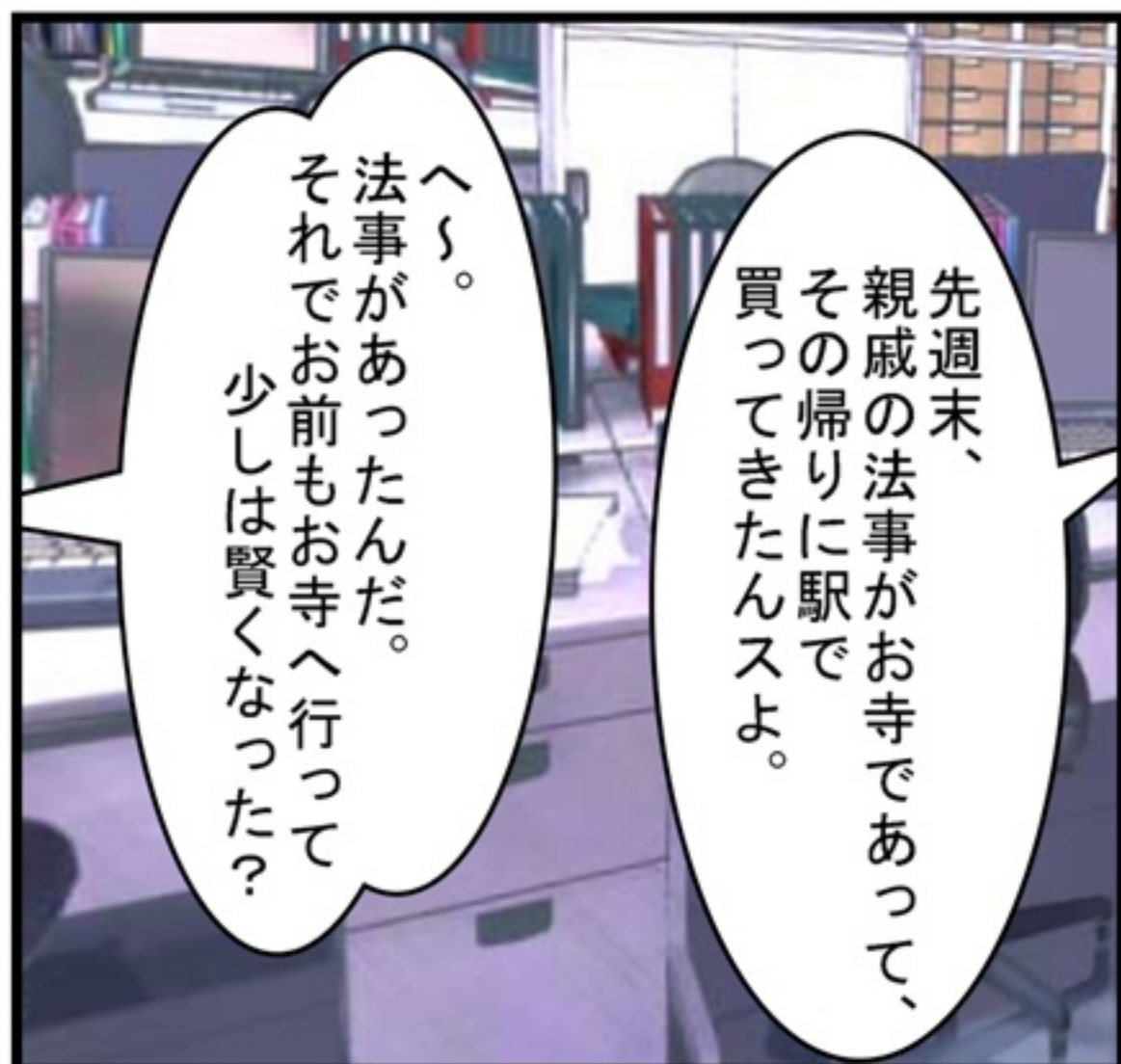
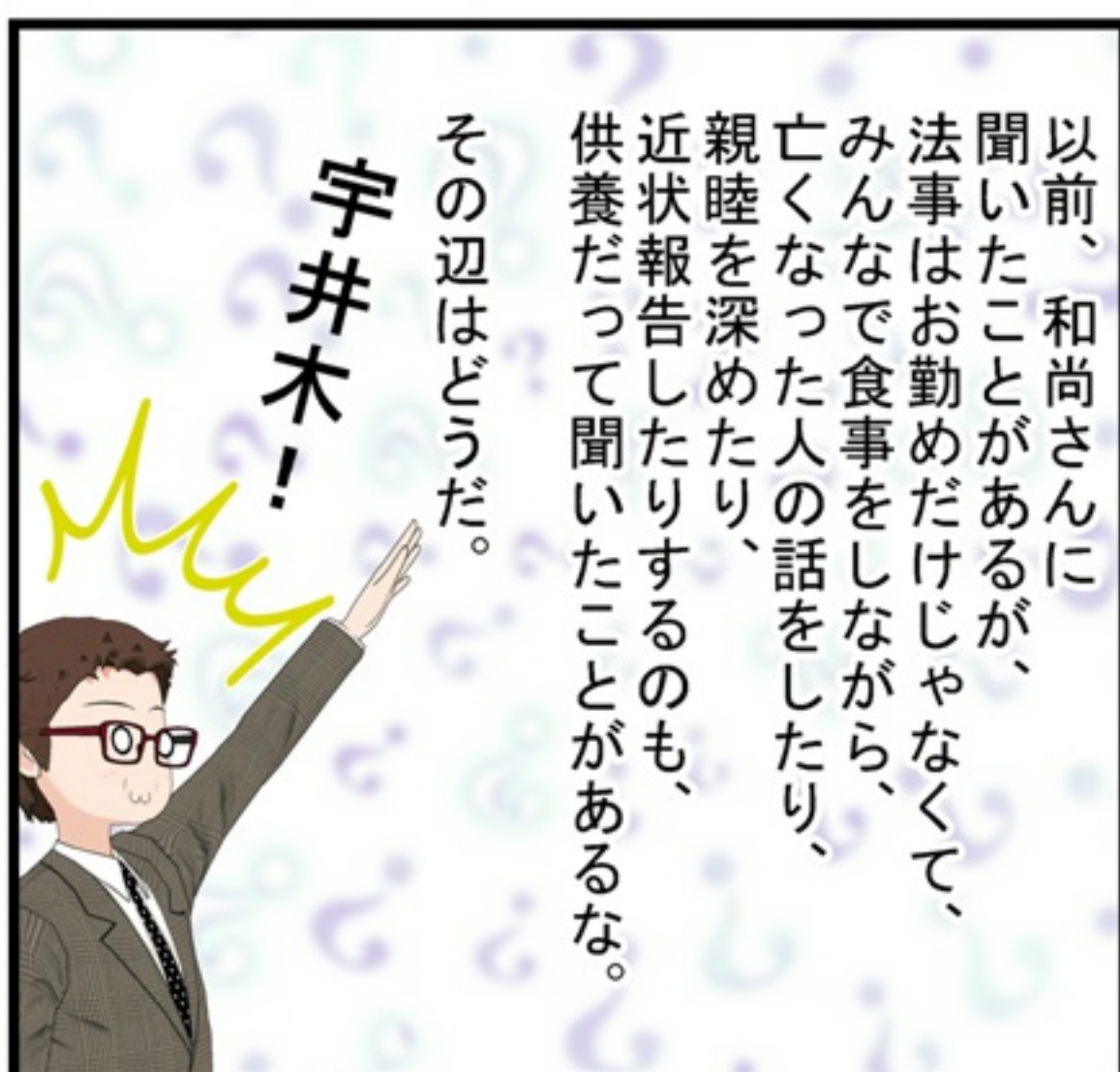



いまどきの

かとうくん


第6話 宴会してもええんかい!?



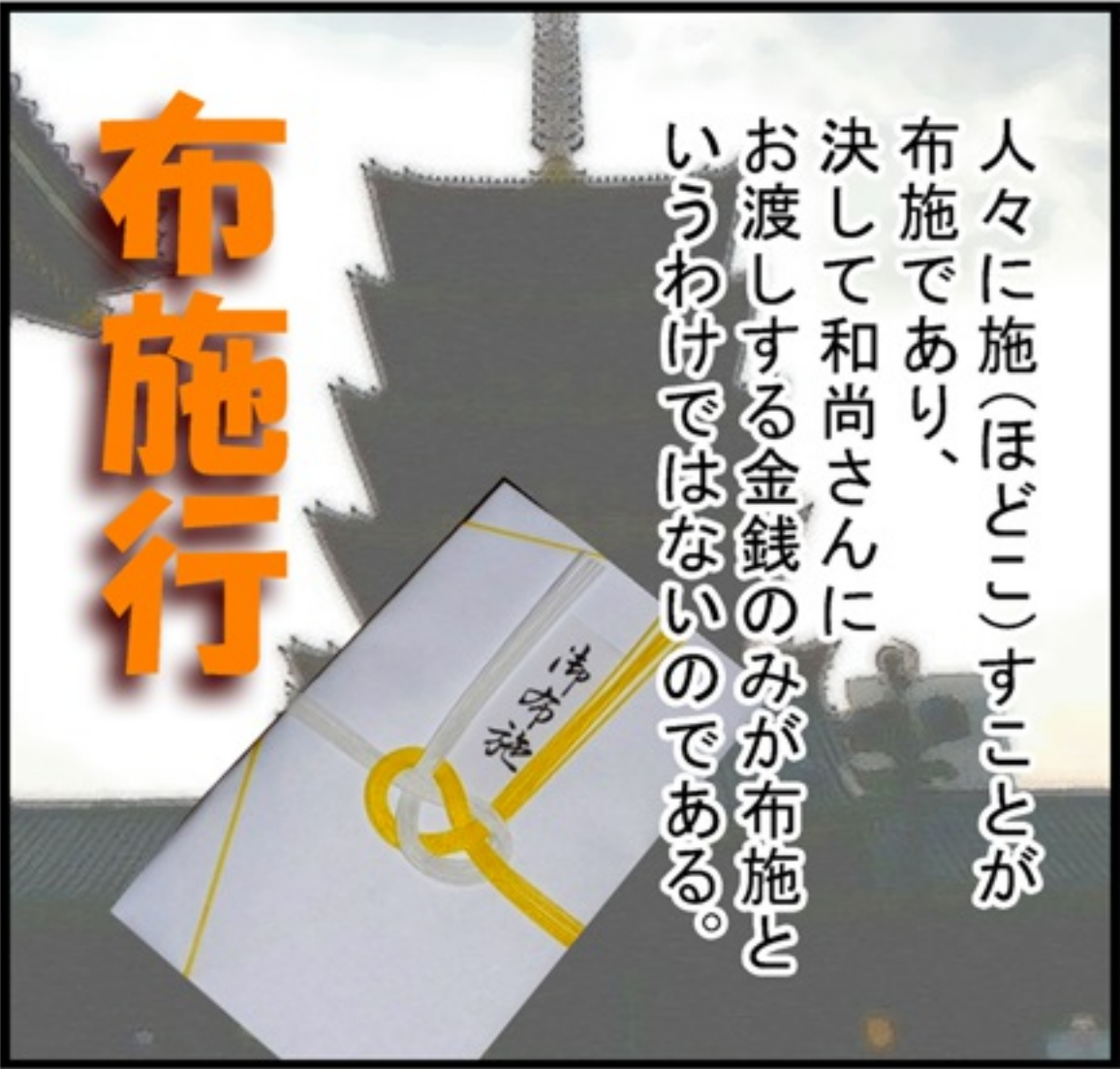




お斎(とき)とは、
もともと僧侶の食事のことである。
斎という言葉には「正しい」とか
「慎(つつし)み」という意味があり、
日本仏教では正しく慎み深い僧侶の
食事「精進料理」を表している。



そこから転じて、
仏事の後にとる食事をお斎と言ひ、
また参拝者に食事をふるまうことは、
布施行(ふせぎよう)という
修行の一つといえる。




人々に施(ほどこ)すことが
布施であり、
決して和尚さん
にお渡しする金銭のみが布施と
いうわけではないのである。


布施行

そして、
亡き人をしのび食事することで、
供養となり・・・

南無阿弥陀仏
南無阿弥陀仏



わかった、宇井木、ありがとう。
お斎の場は、亡き人をしのんだり、
また亡き人のお蔭で、
親戚が集まることができ、
つながりを深めることのできる
場でもあるといえるな。



不謹慎に思うかもしれないが、
昔の人は亡き人をネタに
宴会を楽しんでいたところも
あるかもなあ。

